

令和8年8月13日

新規／

「スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー展」宮津サテライトパネル展を開催

～宮津で描かれた作品とその足跡を紹介～

明治41年（1908）、ドイツ人作家ベルンハルト・ケラーマンとスイス人画家カール・ヴァルザーは宮津を訪れ、その風景や文化に魅了されました。帰国後、両氏は『日本散策記』『さっさよ やっさ 日本のおどり』を刊行し、宮津の魅力をヨーロッパへ紹介しました。

本年、宮津市では、東京ステーションギャラリー、大阪中之島美術館における「スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー展」の開催にあわせ、「ケラーマンとヴァルザーが愛した MIYAZU プログラム」を展開しています。本パネル展示では、東京、大阪で展示されたカール・ヴァルザーの作品や、宮津滞在中の足跡などをパネルで紹介します。

ついては、開催告知と、展示の模様について取材をお願いいたします。

会 期

9月5日（土）から9月27日（日）まで
10時から20時まで（月曜日は17時まで）

場 所

浜町ギャラリー（宮津阪急ビル〈ミップル〉3階）入館無料

内 容

絵画をはじめ、挿絵や装幀、舞台芸術など、多彩な才能を発揮した異才のスイス人画家、カール・ヴァルザー。

日本初となった東京、大阪の展覧会の展示作品を、宮津滞在時に制作された絵画を中心に紹介するとともに、ヴァルザーの宮津滞在中の足跡や事績をたどり、大阪中之島美術館で開催中の「スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー展」のエッセンスを紹介。

関連事業

・企画展「旅人がみた宮津・天橋立 一参詣、そして近代観光地へー」

会期：9月19日（土）から10月18日（日）午前9時から午後5時

会場：宮津市歴史資料館（みやづ歴史の館4階）入館無料

※その他にも様々な関連事業の開催を予定しています（詳細は順次HPで公開）。

【担当者のコメント】

東京・大阪で開催される展覧会とあわせて、カール・ヴァルザーと宮津とのゆかりを身近に感じていただける内容です。是非、関連事業とともに楽しみください。

お問い合わせ先

教育委員会事務局 / 社会教育課 / 文化財保護担当
TEL：0772-45-1642